



## サイバー脅威インテリジェンスを活用した セキュリティ強化支援

サイバー攻撃者と潜在的なサイバーリスク情報を収集・分析し、  
短期的／長期的な改善策の策定や実行を支援します。

進展するサイバー脅威情勢の中で、企業は多くの課題に直面しています。

### リソースが豊富なサイバー攻撃者

サイバー攻撃者は、膨大なリソースと時間を使い、グローバル規模で特定組織の偵察活動を行い侵害を試みます。

### リソースが不足しがちなサイバー防衛者(企業)

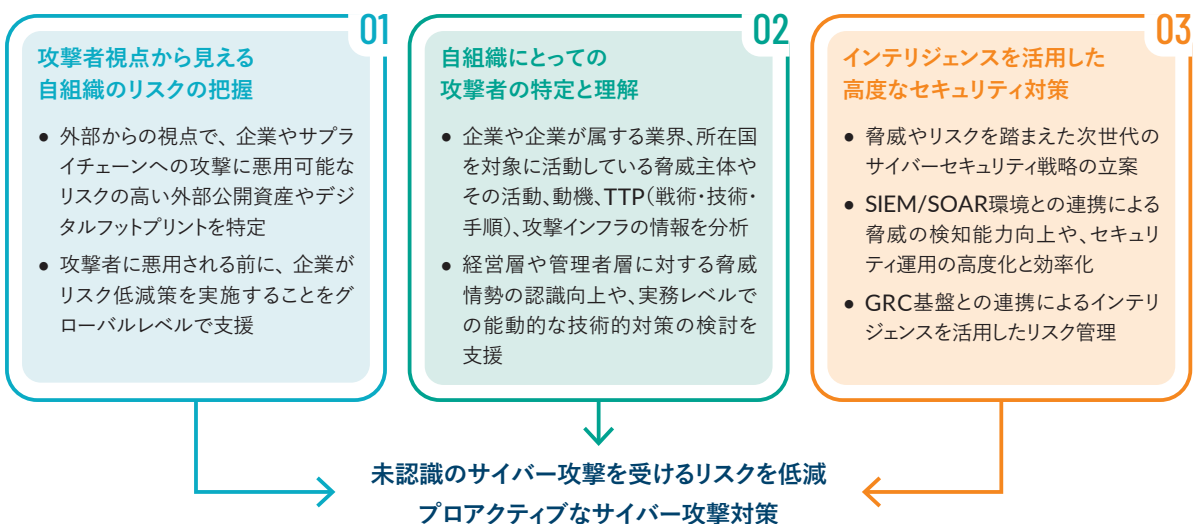
自社がなぜ狙われるのか、侵入や攻撃に利用される自社のIT資産は何なのかを把握するのは難しく、対策を検討・実行する要員も不足しています。

### 求められる対応と解決すべき課題

防衛者側は、自社のサイバーリスクや脅威情勢を把握するため、さまざまなソースやツールから情報を収集・分析・評価することが求められています。

要員のトレーニングや複数のツールの維持運用にかかるコストは高額で、専門のリソースを雇用することも困難です。

### プロティビティが提供する価値



## プロティビティが提供するサービスの特長：次世代サイバーセキュリティ対策

プロティビティは、パートナーのCYFIRMA社が提供する外部脅威情勢管理プラットフォーム「DeCYFIR」のサイバー脅威インテリジェンスと、プロティビティが培ってきたサイバーセキュリティ強化のノウハウや技術の専門知識を活用し、脆弱性の根本原因の特定や洞察、短期的・



長期的な改善策の提言を提供します。改善策の提言にあたっては、主要なソリューションやプロバイダーとのパートナーシップから、当該製品の専門家とともに、最適な改善策を導出します。

### DeCYFIR：外部脅威情勢管理プラットフォームが提供する7つのインテリジェンス

攻撃者から見える自組織のリスクの把握

<p><b>Attack Surface Discovery</b></p>  <p>外部攻撃対象領域の調査と把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 侵入口となりえる公開資産を調査・把握</li> <li>• 未認識のシャドーIT、脆弱な高リスク資産を調査・把握</li> </ul>	<p><b>Brand Intelligence</b></p>  <p>ブランドに関するインテリジェンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 攻撃を受ける可能性のブランド・ドメイン調査</li> <li>• 危険な類似ドメイン・SNSなりすましを特定</li> </ul>	<p><b>Digital Risk Discovery</b></p>  <p>デジタルリスクの認識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 攻撃者に悪用される可能性がある情報漏洩、データ侵害、不適切なデータ露出を把握</li> </ul>	<p><b>Third Party Intelligence</b></p>  <p>サードパーティインテリジェンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 重要な取引先に関するアタックサーフェスやデジタルリスクを把握</li> </ul>
---	---	---	--

自組織にとっての攻撃者の特定と理解

<p><b>Situational Awareness</b></p>  <p>脅威情勢の認識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 特定の国、業界に対する最新の脅威動向や攻撃シナリオを理解</li> </ul>	<p><b>Vulnerability Intelligence</b></p>  <p>脆弱性に関するインテリジェンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 特定の脆弱性を悪用する攻撃者、攻撃キャンペーン、ツールなどの洞察</li> <li>• ゼロデイ脆弱性のニュース</li> </ul>	<p><b>Cyber Intelligence</b></p>  <p>CYFIRMA独自のサイバーインテリジェンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 特定業界や組織に対する攻撃者の攻撃キャンペーン、目的、TTP、インフラ等に関する洞察</li> </ul>
---	--	---

### サイバー脅威インテリジェンス関連サービス

	ご要望(例)	サービス内容	期間	
01	サイバー脅威インテリジェンスヘルスチェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 攻撃者から見える自社の状況把握</li> <li>• 優先すべき対策の特定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• インタビューおよびDeCYFIRのインテリジェンスにより企業の環境を分析</li> <li>• 推奨するセキュリティ対策や優先度を付加したレポートを提示</li> </ul>	2か月程度
02	サイバー脅威インテリジェンス定期診断	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 攻撃者から見える自社の状況把握</li> <li>• 緊急対策の導入</li> <li>• 改善状況の定期的な確認</li> <li>• 委託先環境のセキュリティ評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• インタビューおよびDeCYFIRのインテリジェンスにより企業の環境を1か月間分析し、レポートを提示</li> <li>• 予め設定した期間で継続評価し、改善状況のレポートを提示</li> <li>• オプションで委託先の分析レポートの提示も可能</li> </ul>	1年以上 (四半期毎、または半期毎)
03	サイバー脅威インテリジェンス継続モニタリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 継続的なサイバー脅威インテリジェンスの活用</li> <li>• 導入や運用に関するセキュリティ要員の不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サイバー脅威インテリジェンスの活用を導入から運用まで、要員を含め包括的に提供</li> <li>• サマリーレポート(月次)、企業の環境・状況を踏まえた経営層(CISO)向けレポート(四半期毎)を作成</li> <li>• 予兆を捉えたリアルタイムアラート発信</li> </ul>	1年以上



プロティビティは、外部脅威情勢管理とサイバー脅威インテリジェンスのリーダーであるCYFIRMA社(サイファーマ社)と戦略的パートナーシップを締結しています。CYFIRMAのインテリジェンス主導のアプローチにより、プロティビティはサイバー脅威から保護するだけでなく、ビジネスのイノベーションと発展を促進するサイバーセキュリティ戦略をクライアントに提供します。

#### プロティビティについて

プロティビティは、企業のリーダーが自信をもって未来に立ち向かうために、高い専門性と客観性のある洞察力や、お客様ごとに的確なアプローチを提供し、ゆるぎない最善の連携を約束するグローバルコンサルティングファームです。25ヶ国、85を超える拠点で、プロティビティとそのメンバーファームはクライアントに、ガバナンス、リスク、内部監査、経理財務、テクノロジー、デジタル、オペレーション、人材・組織、データ分析におけるコンサルティングサービスを提供しています。プロティビティは、米国外フォーチュン誌の2023年働きがいのある会社ベスト100に選出され、Fortune 100の80%以上、Fortune 500の約80%の企業にサービスを提供しています。また、成長著しい中小企業や、上場を目指している企業、政府機関等も支援しています。プロティビティは、1948年に設立され現在S&P500の1社であるRobert Half International (RHI)の100%子会社です。

#### プロティビティ LLC [protiviti.jp](https://protiviti.jp)

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4 TOKYO TORCH 常盤橋タワー 24F Tel. 03-4577-3980  
 〒530-0001 大阪府北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー 18F Tel. 06-6450-9367

Protiviti, Protivitiロゴは、Protiviti Inc.の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。その他の記載されている会社名・製品名は各社の登録商標です。

PJ2404

